

町長のしごと日記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～
【令和8年、2026年の幕開け・・・】



令和8年の元日、町長就任以来続いている、各町内会の神社をお参りさせていただきました。

松浦地区の白神神社からスタートし、吉野、吉岡八幡神社、白符、福島大神宮から月崎神社、そしてわたくしの地元塩釜神社から丸山神社を仰ぎ、岩部川の橋上から岩部龍神堂に手を合わせ、熊野神社から千軒地区の千軒神社まで各町内会の神社に今年一年の安寧をお祈りさせていただきました。

今年は、60年に一度の丙午年であり、馬は躍動や成功、前進の象徴と言われております。今年一年力強く活気のある年となるよう頑張ってまいりますので、町民の皆さまのご協力をお願いいたします。

令和7年度の町政懇談会が12月2日から22日までの期間で千軒町内会を皮切りにスタートし、町内8カ所で行われ、各町内会から出された課題や要望にお応えするとともに、町政全般に関する意見交換を行わせていただきました。

各町内会長をはじめご参加いただきました町民の皆さまに、あらためて感謝を申し上げます。

なお、国道などに関する要望については、引き続き、国や北海道に対して要請を行ってまいりますので、ご理解をお願いいたします。

12月9日(火)に、東京の自民党本部において「第二青函トンネル建設プロジェクト推進議員連盟」の設立総会が開催されました。

当町も青森県今別町とともに、総会の場にお招きをいただき、これまでの活動などを報告させていただく予定でしたが、残念ながら、前日の青森県東方沖地震の影響により、東北新幹線が新青森駅から盛岡駅までの区間が運休となり、木古内駅で足止めとなってしまい、やむなく参加を断念いたしました。

そのため、2月以降に改めて東京の方で報告の機会を設けていただくこととなっております。

これまでの当町の「第二青函トンネル構想を実現する会」の地道な活動が実を結び、夢の実現に一步前進した思いがいたします。引き続き、実現に向け国や北海道など関係団体へ積極的に働きかけてまいります。

12月12日(金)に、NHKの番組でおなじみの気象予報士の丸山将さんを講師に「福島町防災セミナー」が開催され、多くの町民の皆さまの参加をいただきました。

また、当日は日赤奉仕団による炊き出しが行われ、参加者は温かいカレーを美味しいただいておりました。

1月4日(日)に、渡島西部広域事務組合、福島消防団の出初式に出席をさせていただきました。福祉センター前での行進を拝見し、その後、式において団員の方々に日ごろの活動への感謝と、今年一年のご活躍とご協力をあいさつでお願いいたしました。

1月6日(火)には、令和7年度町表彰式および令和8年三者合同新年交礼会が福祉センターで開催されております。多くの町民の皆さまと新年を祝うとともに、受賞者の皆さんに感謝の意を示すことができました。

この度、功労表彰を受賞された上嶋秀司さんと顕功表彰を受賞された笹島義廣さんは、これまでの功績が認められ受賞につながっております。改めてお祝いを申し上げます。

本年が町民の皆さまが住み慣れた地域で安心・安全に暮らし、この町に住むすべての方が良き年となるよう行政を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願ひいたします。